

1

ご利用になる前に

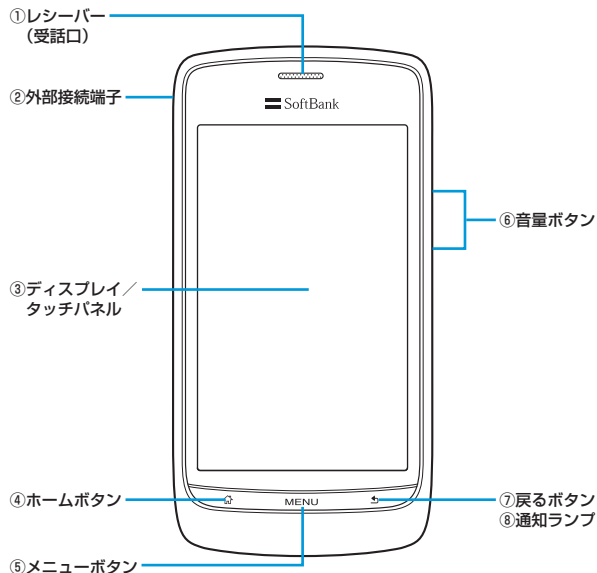
各部の名称と機能	1-2	初期設定	1-9
通知ランプについて	1-3	画面ロック	1-9
電池パック	1-4	タッチパネルについて	1-10
電池パックのお取り扱い	1-4	タッチパネルの使いかた	1-10
電池パックを取り付ける／取り外す	1-5	ホーム画面について	1-11
メモ리카ード	1-6	ホーム画面を切り替える	1-11
メモ리카ードについて	1-6	ホーム画面をカスタマイズする	1-12
メモ리카ードを取り付ける／取り外す	1-6	ステータスバー	1-12
充電する	1-7	マナー	1-14
充電について	1-7	マナーモード／サイレントモードを 利用する	1-14
ACアダプタを利用して充電する	1-7	機内モードを利用する	1-14
パソコンと接続して充電する	1-8	暗証番号	1-14
電源を入れる／切る	1-9	交換機用暗証番号 (発着信規制用暗証番号)	1-14
電源を入れる	1-9		
電源を切る	1-9		

各部の名称と機能

1

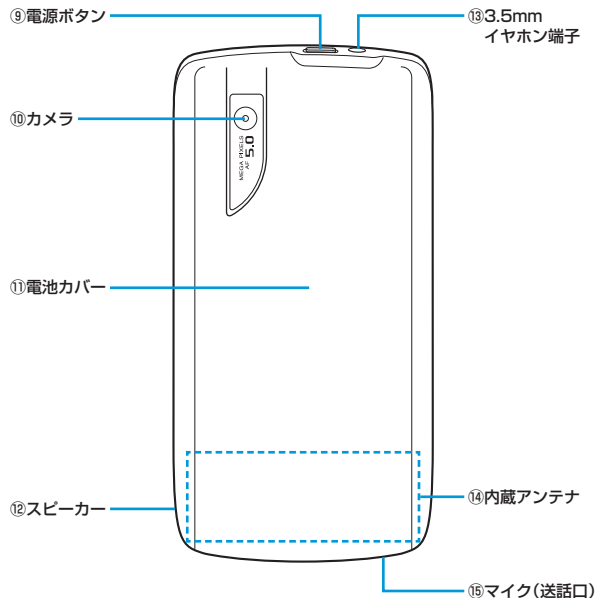
ご利用になる前に

■正面



名称	説明
①レシーバー (受話口)	相手の声が聞こえます。
②外部接続端子	micro USBケーブルを接続します。
③ディスプレイ／タッチパネル	指で直接触れて操作できます (P.1-10)。
④ホームボタン (⌂)	<ul style="list-style-type: none"> ホーム画面が表示されます。 1秒以上押すと、最近使用したアプリケーションを表示します。
⑤メニューボタン (MENU)	現在の画面で利用できるサブメニューを表示します。
⑥音量ボタン	音量を調節します。
⑦戻るボタン (⏮)	前画面に戻ります。
⑧通知ランプ	本機の状態を、ランプの点灯／点滅でお知らせします (P.1-3)。

■背面



名称	説明
⑨電源ボタン (C9)	<ul style="list-style-type: none"> 画面ロックを設定／ロック解除画面を表示します (P.1-9)。 1秒以上押すと、電源をON／OFFしたりマナーモードなどを設定できます (P.1-9、P.1-14)。
⑩カメラ	静止画や動画の撮影を行います (P.8-2)。
⑪電池カバー	電池カバーを開けて電池パックやメモリーカード、USIMカードの取り付け／取り外しをします (P.1-5、P.1-6、P.14-3)。
⑫スピーカー	着信音や、スピーカーホンで通話中の相手の声などが聞こえます。
⑬3.5mmイヤホン端子	3.5mm マイクロフォン付きイヤホンを接続します。
⑭内蔵アンテナ	電波を送受信します。
⑮マイク (送話口)	自分の声を相手に伝えます。録音するときはマイクになります。

・内蔵アンテナ部分を手で触れたり覆ったりすると、電波感度が弱まる場合があります。特に、内蔵アンテナ部分にシールなどを貼らないようにしてください。

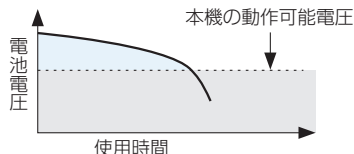
通知ランプについて

本機の状態を、ランプの点灯／点滅でお知らせします。

状態	点灯 (赤)	点滅 (赤)	点灯 (緑)	点滅 (緑)
不在着信あり			○	
新着メールあり				○
アラーム鳴動中		○		
電池残量が少ない	○			
電池充電中	○	○	○	

電池パックのお取り扱い

- お買い上げ時の電池パックは十分に充電されていません。必ず充電してからお使いください。
- 本機の電池パックはリチウムイオン電池を使用しています。使用時間にとまって下図のように徐々に電圧が下がる性質があります。



- 高温環境や低温環境では性能が低下し、使用時間が短くなります。また、高温下での使用は電池パックの寿命を短くすることがあります。
- 電池パック単体で保管する場合は、電池パックの端子部がショートしないようにケースなどに入れて、なるべく乾燥した涼しいところで保管してください。このとき、あまり充電されていない状態で保管することをおすすめします。
- 利用可能時間は充電・放電の繰り返しにより徐々に短くなります。利用可能時間が短くなったら新しい電池パックをお買い求めください。

- 環境保護のため、不要になった電池パックは、端子部を絶縁するためにテープを貼るかポリ袋に入れてソフトバンクショップまたはリサイクル協力店にお持ちください。電池パックを分別回収している市町村の場合は、その規則に従って処分してください。
- 衝撃を与えたり、落としたりしないでください。

電池の消耗について

- 電池パックは使用しなくても長期保管しておくと徐々に放電していきます。月に10%~20%、半年で約半分程度の自然放電をします。
- 電波の弱い場所での通話や圏外表示での待受などは、電池の消耗が多くなります。

電池の節約について

- 電池を節約して長時間使用するためには、次の状態で本機を使用してください。
- 使用していないときは、Wi-FiやBluetooth®などのワイヤレス機能をOFFにします (P.7-2、P.12-2)。
 - GPS機能をOFFにします (P.10-9)。
 - 画面の明るさを暗くします (P.13-2)。
 - アニメーション表示をOFFにします (P.13-2)。
 - ブラウザの使用を抑えます。
 - 長時間の通話やカメラ使用を避けます。

電池残量について

ステータスバーの電池残量アイコンは、ご使用の時間経過とともに変化します。電池残量アイコンをご確認のうえ、充電または電池パック交換の目安にしてください。

■：電池残量十分

：

■：電池残量が少なくなっています

：

■：充電してください

電池残量をパーセント表示で確認することもできます。

1 [MENU] ボタン⇒「設定」⇒「端末情報」⇒「端末の状態」

「電池残量」に現在の電池残量が表示されます。

電池使用状況を確認する

1 [MENU] ボタン⇒「設定」⇒「端末情報」⇒「電池使用量」

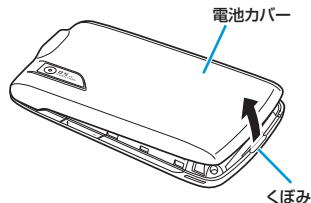
電池パックを取り付ける／取り外す

電池パックを取り付ける

電池パックは、電源を切ってから取り外してください。

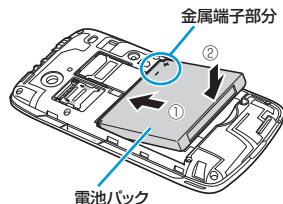
1 電池カバーを取り外す

ディスプレイが下向き状態で、本体のくぼみから電池カバーを持ち上げて取り外します。



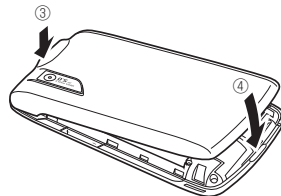
2 電池パックを取り付ける

電池パックと本機の金属端子が合うように①の方向に差し込んでから、②の方向にはめ込みます。



3 電池カバーを取り付ける

電池カバー上部のツメが本体の溝に合うように③の方向に置き、「カチッ」という音がするまで電池カバー下部を④の方向へ押し込みます。

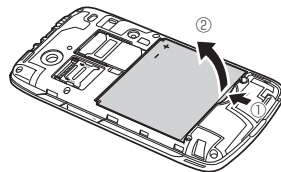


電池パックを取り外す

1 電池カバーを取り外す

2 電池パックを取り外す

電池パックを①の方向に押さえながら、②の方向に取り外します。



メモ리카ードについて

本機は、メモ리카ード(microSD/microSDHCカード)に対応しています。

- 本機は最大16Gバイトまでのメモ리카ードに対応しています。ただし、すべてのメモ리카ードの動作を保証するものではありません。

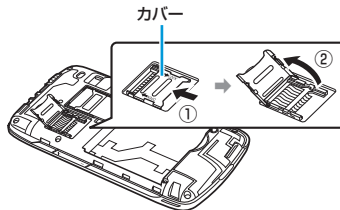
- 電池残量が少ないとデータの読み込みや書き込みができない場合があります。
- データの読み込み中、書き込み中、または初期化中にメモ리카ードを取り外したり、電池パックを取り外したりしないでください。データ消失もしくはメモ리카ードが故障する原因になります。
- メモ리카ード内のデータは誤った使いかたをしたり、事故や故障によって変化・消失する場合があります。大切なデータはバックアップを取っておくことをおすすめします。
- メモ리카ードに新たにラベルやシールを貼らないでください。

メモ리카ードを取り付ける／取り外す

メモ리카ードの取り付け／取り外しは、本機の電源を切った状態で行ってください。

1 電池カバーを取り外す

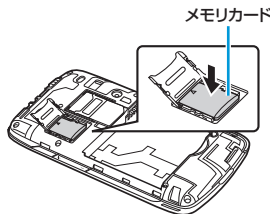
2 金属のカバーを①の方向にスライドさせて②の方向に持ち上げる



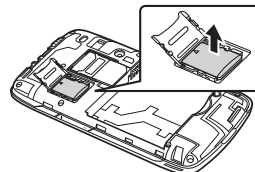
3 メモ리카ードを取り付ける／取り外す

■ メモ리카ードを取り付ける場合

端子面を下にしてメモ리카ードをメモ리카ードスロットに置く

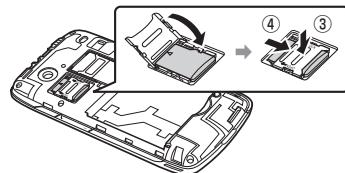


■ メモ리카ードを取り外す場合



4 金属のカバーを閉じ、③の方向に押し付けながら、④の方向にスライドさせてロック

- 金属のカバーがうまくロックできない場合は、いったんカバーを持ち上げて、メモ리카ードが正しい位置に置かれているかを確認してください。

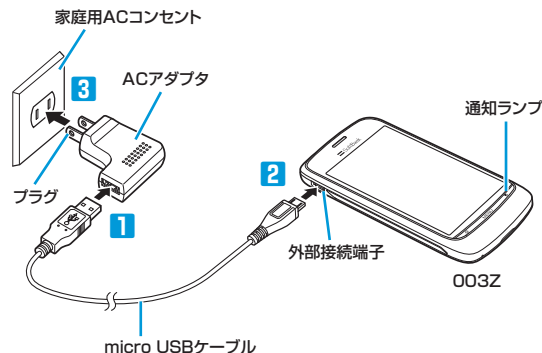


5 電池カバーを取り付ける

充電について

- 低温下での充電は、十分な性能が得られません。充電は5℃～35℃の場所で行ってください。
- 電池パック単体では充電できません。必ず本機に電池パックを取り付けた状態で充電を行ってください。また、指定のACアダプタ、micro USBケーブルを使用してください。
- 電池パックの端子部、外部接続端子などを時々乾いた綿棒などで清掃してください。汚れていると接触不良の原因となる場合があります。
- 湿気の多いところでは充電しないでください。
- 電源を入れたまま充電できますが、充電時間は電源を切ったときに比べて長くなります。
- 充電中は本機やACアダプタなどが温かくなることがありますが、故障ではありません。ただし、極端に熱くなる場合には異常の可能性がありますので、その場合にはただちに使用を中止してください。
- 充電中に電話がかかってきたときは、通常の着信と同様に着信音や振動（バイブレーション）でお知らせします。



ACアダプタを利用して充電する



1 ACアダプタにmicro USBケーブルを差し込む

2 外部接続端子にmicro USBケーブルを差し込む

3 家庭用ACコンセントにACアダプタのプラグを差し込む

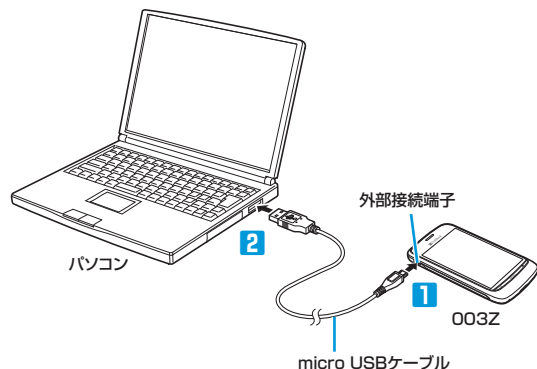
- 充電中は、ステータスバーにが表示されます。充電が完了するとステータスバーにが表示されます。

4 充電が完了したらACアダプタを外す

- ACアダプタのプラグを家庭用ACコンセントから抜き、micro USBケーブルを本機とACアダプタから抜きます。

1 パソコンと接続して充電する

ご利用になる前に



- 1 外部接続端子にmicro USBケーブルを差し込む
- 2 パソコンにmicro USBケーブルを差し込む
- 3 充電が完了したらmicro USBケーブルをパソコンと本機から抜く

・ パソコンの電源を切った状態では充電できません。

- ・ パソコンとの接続環境によっては、充電できない場合があります。
- ・ ACアダプタを使用した場合より、充電に時間がかかります。また、接続するパソコンにより、充電にかかる時間が異なります。
- ・ パソコンとの接続について詳しくは、パソコン接続 (P.12-3) を参照してください。

電源を入れる

1 ㊦ ボタンを1秒以上押す

ホーム画面（P.1-11）が表示されます。

- ・はじめて電源を入れたときは、初期設定ガイドンスが起動します（P.1-9）。画面の指示に従って、各項目を設定してください。
- ・電源を入れたときにPINを入力するように設定できます（P.1-12）。

電源を切る

1 ㊦ ボタンを1秒以上押す

2 「電源を切る」⇒「OK」

初期設定

はじめて電源を入れたときは、初期設定ガイドンスが起動し、Googleアカウントの設定や時計などの設定を行います。画面の指示に従って、各項目を設定してください。

1 画面の指示に従ってキャラクターをタップ

2 説明を確認して「開始」

3 文字入力方法を確認して「次へ」

4 説明を確認して「次へ」

5 Googleアカウントを設定

「作成」：新規にGoogleアカウントを作成します。画面の指示に従って操作してください。
「ログイン」：Googleアカウントにログインします。画面の指示に従って操作してください。
「スキップ」：Googleアカウントの設定を省略します。

6 Google位置情報サービスの利用を許可するかどうか選択⇒「次へ」

- ・Google位置情報サービスを許可すると、現在位置を取得し、Googleマップなどのアプリケーションに利用できます。
- ・Googleアカウントを作成、またはログインした場合は、続いてデータのバックアップについての設定が表示されます。画面の指示に従って設定してください。

7 時計に関する項目を設定⇒「次へ」

- ・表示言語を変更するには、以下の操作を行います。
はじめて表示される画面で「言語変更」⇒使用する言語をタップ
- ・初期設定を開始する前に電話をかけるには、以下の操作を行います。
はじめて表示される画面で「緊急通報」⇒電話番号をダイヤル
- ・Googleアカウント設定までの説明を省略するには、キャラクターをタップしたあとで「スキップ」をタップします。

画面ロック

一定時間何も操作しないと、画面がロックされます。㊦ ボタンを押して手動で画面をロックすることもできます。

画面ロックを解除する

画面ロック中に㊦ ボタンを押して、ロック解除画面のバーを右方向にドラッグすると、画面ロックが解除されます。



ロック解除画面

- ・画面ロック中に電話がかかってきたときは、バーを右方向にドラッグして電話に出ることができます。
- ・画面ロックの解除パターンやパスワードを作成して、セキュリティをさらに強化できます（P.1-12）。

タッチパネルについて

1

ご利用になる前に

本機のディスプレイはタッチパネルです。指で直接画面に触れて項目を選択したり、スクロールするなどのさまざまな操作ができます。

- タッチパネルを指で強く押ししたり、先が尖ったもの（爪／ボールペン／ピンなど）を押し付けしないでください。
- 次の場合は、タッチパネルに触れても動作しないことがあります。また、誤動作の原因となりますのでご注意ください。
 - 手袋をしたままでの操作
 - 爪の先での操作
 - 異物を操作面に載せたままでの操作
 - 濡れた手での操作
 - タッチパネルに水滴が付着している状態での操作

タッチパネルの使いかた

項目を選択する／アプリケーションを開く（タップ）

タッチパネルに軽く触れてすぐに離します。



サブメニューを開く（タッチ）

タッチパネルに1秒以上触れます。サブメニューがある項目は、タッチすることでサブメニューを開くことができます。



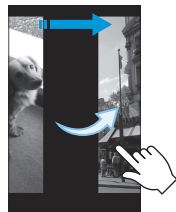
スクロールする（ドラッグ）

タッチパネルを指でなぞります。項目が画面に表示しきれていないときなど、スクロールすることで表示させることができます。



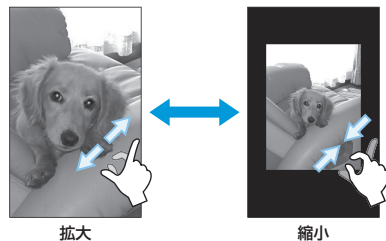
画面を切り替える（フリック）

タッチパネルを指で払うように軽くなぞります。静止画や動画を閲覧する場合など、項目が複数あるときは前後の項目に切り替えることができます。



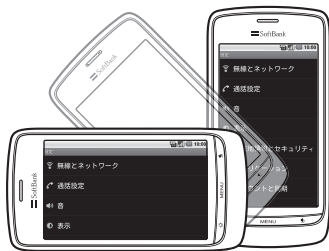
拡大／縮小する（ピンチ）

タッチパネルに2本の指で触れ、指を開いたり閉じたりするようになぞります。Webサイトや静止画などの表示中に、2本の指を開くと表示が拡大し、指を閉じると表示が縮小します。



画面を回転する

本機を横向きに回転させると、表示画面も横表示に切り替わります。

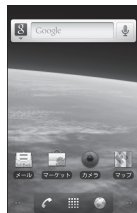


- 本機の向きに合わせて画面を回転させるには、以下の操作を行います。


メニューボタン⇒「設定」⇒「表示」⇒「画面の自動回転」にチェックを入れる

- ホーム画面など、表示中の画面によっては、本機の向きを変えても横表示されない場合があります。


ホーム画面は、アプリケーションを使用するための入り口になる画面です。ホーム画面をカスタマイズして、アプリケーションのショートカットやウィジェット、フォルダを表示させることができます。



ホーム画面



- アプリケーションが起動中でも、ボタンを押すとホーム画面に戻ります。
- ホーム画面には、拡張ホーム画面が4つあります。各ホーム画面をアイコンやウィジェットなどでカスタマイズして、便利に使用できます(P.1-12)。

ホーム画面を切り替える

ホーム画面で左右にフリックすると、拡張ホーム画面に切り替えることができます。拡張ホーム画面でボタンを押すとホーム画面に戻ります。



このアイコンに触れて、ホーム画面を切り替えることもできます。

- ホーム画面で/を1秒以上タッチすると、拡張ホーム画面を含むすべてのホーム画面がサムネイルで表示されます。表示したい画面のサムネイルをタップして画面を切り替えることができます。

1

ホーム画面をカスタマイズする

ご利用になる前に

ウィジェットやアイコンを追加する

1 [MENU] ボタン⇒「追加」

2 追加したいアイテムを選択

「ショートカット」：アプリケーションやブックマークに登録したWebサイト、各種設定などのショートカットを作成できます。

「ウィジェット」：時計、カレンダー、音楽、写真フレームなどの情報やコンテンツをホーム画面で確認できます。

「フォルダ」：ショートカットをまとめられる新しいフォルダを作成したり、連絡先を整理するフォルダなど作成できます。

「壁紙」：壁紙を変更します (P.13-2)。

3 対象のウィジェットまたはアイコンをタップ

4 選択したウィジェットやアイコンによっては、さらに項目をタップ

- をタップして表示されるアプリケーション一覧で、アイコンを1秒以上タッチしてもホーム画面にショートカットを追加できます。本機が振動したら、アイコンをタッチしたままホーム画面の空いている場所にドラッグします。
- 画面にアイテムを追加するスペースがない場合は、アイテムをドラッグして移動するか、削除してください。

ウィジェットやアイコンを移動する

1 対象のアイテムを1秒以上タッチ

2 本機が振動したら、タッチしたままドラッグして移動したい位置で離す

- ・アイテムを他のホーム画面に移動させるには、対象のアイテムを画面の端にドラッグさせます。

フォルダ名を変更する

1 対象のフォルダをタップ

2 ウィンドウ上部のタイトルバーを1秒以上タッチ

3 フォルダ名を入力⇒「OK」

ウィジェットやアイコンを削除する

1 対象のアイテムを1秒以上タッチ

2 本機が振動したら、アイテムをタッチしたまま■までドラッグ

3 アイテムと■が赤色に変わったら離す

ステータスバー

ステータスバーは、本機の画面上部にあります。新着メールなどの通知アイコンや、本機の状態をお知らせするステータスアイコンが表示されます。

通知アイコン ステータスアイコン



ステータスバー

通知アイコン

ステータスバーに表示される通知アイコンは、次のとおりです。

- ✉ 新着Gmailあり
- ✉ 新着インターネットメールあり
- ✉ 新着SMS/S!メールあり
- ✉ SMS送信トラブル
- ✉ 新着チャットあり
- ✉ 新着留守番メッセージあり
- 📅 予定
- 🎵 楽曲再生中
- ⚠ その他のトラブル/同期トラブルなど
- 📶 Wi-Fi利用可能
- 🔌 micro USBケーブルでパソコンに接続中
- 📺 新着ツイートあり
- 📻 FMラジオ使用中
- 🔍 隠れた通知を表示
- 📞 発信中/通話中
- ✉ 不在着信あり
- 📧 保留中
- 📧 着信転送
- 📶 データのアップロード
- 📶 データのダウンロード
- 📦 コンテンツのインストール完了
- 📦 Androidマーケットのアプリケーションがアップデート可能
- 📧 メモリカード取り外し可能/準備中
- 📧 メモリカード未挿入

ステータスアイコン

ステータスバーに表示されるステータスアイコンは、次のとおりです。

- 📶 3G接続中
- 📶 3G使用中
- 📶 GPRS接続中
- 📶 GPRS使用中
- 📶 HSPA接続中
- 📶 HSPA使用中
- 📶 Wi-Fi接続中
- 📶 Bluetooth®使用中
- 📶 Bluetooth®デバイスに接続中
- 🏠 機内モード
- 🔔 アラーム設定中
- 🔊 スピーカーホン使用中
- 🔄 データ同期中
- 📶 電波レベル
- 🌐 圏外
- 📶 ローミング中
- 📶 USIMカード未挿入
- 🔕 マナーモード
- 🔕 サイレントモード
- 🔇 マイク消音
- 🔋 電池残量十分
- 🔋 電池残量が少なくなっています
- 🔋 要充電
- 🔋 電池充電中
- 📶 イヤホン接続中

通知パネル

ステータスバーを下向きにドラッグすると、通知パネルを開くことができます。通知パネルでは、通知アイコンとその内容が確認できます。



タップすると通知がすべて削除されます。

通知をタップすると、関連する機能やアプリケーションが起動します。

上向きにドラッグすると、通知パネルが閉じます。

複数の通知がある場合、上下にドラッグすると通知を見ることができます。

- ・ホーム画面の通知パネルは、**[MENU]** ボタンを押して「通知」をタップしても開くことができます。
- ・**[X]** ボタンを押しても、通知パネルを閉じることができます。

マナーモード／サイレントモードを利用する

周囲に迷惑がかからないよう、着信音や操作音などが鳴らないように設定できます。

1  ボタンを1秒以上押す

2 「マナーモード」／「サイレントモード」ステータスバーに  /  が表示されます。

- マナーモード／サイレントモードを設定した場合、イヤホンをご使用のときでも着信音は鳴りませんのでご注意ください。

- マナーモード／サイレントモードを設定しているときに、同様の操作を再度行うとマナーモード／サイレントモードが解除されます。
- マナーモード／サイレントモードは画面ロック中でも設定できます。
- マナーモード／サイレントモード中でも、カメラのシャッター音は鳴ります。

機内モードを利用する

通話機能、Bluetooth®、Wi-Fiを含め、本機のすべての通信機能が無効になります。

1  ボタンを1秒以上押す

2 「機内モード」ステータスバーに  が表示されます。

- 機内モードを設定しているときに、同様の操作を再度行うと機内モードが解除されます。
- 機内モードは画面ロック中でも設定できます。

交換機用暗証番号（発着信規制用暗証番号）

本機のご利用にあたっては、交換機用暗証番号（発着信規制用暗証番号）が必要になります。ご契約時の4桁の暗証番号で、オプションサービスを一般電話から操作する場合や、インターネットの有料情報申し込みに必要な番号です。

- 交換機用暗証番号（発着信規制用暗証番号）はお忘れにならないよう、また、他人に知られないようご注意ください。万一お忘れになった場合は、所定の手続きが必要になります。詳しくは、**お問い合わせ先**(P.14-16)までご連絡ください。
- 交換機用暗証番号（発着信規制用暗証番号）は、他人に知られないようご注意ください。他人に知られ悪用されたときは、その損害について当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 入力を3回続けて間違えると、発着信規制サービスの設定変更ができなくなります。この場合、交換機用暗証番号（発着信規制用暗証番号）の変更が必要となりますので、ご注意ください。詳しくは、**お問い合わせ先**(P.14-16)までご連絡ください。
- 以前、携帯電話から発着信規制用暗証番号を変更されたお客様は、発着信規制を設定する際に、その変更された番号を入力してください。